

平成27年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	4
5	平成27年度総合企画局予算のポイント	10

総合企画局各担当の業務内容

室名	担当名	主な担当業務
総合政策室	政策総務担当	局の庶務・計理，都市関係会議，地方分権改革の推進，広域連携，国立京都国際会館に関する事務
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進，大学のまち交流センターに関する事務，大学施設整備支援，留学生に関する事務，山ノ内浄水場跡地活用事業の推進
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集，首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書，儀式・表彰等，一般褒章の内申等，寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行，テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報，報道機関への情報提供，市民憲章の推進，市長への手紙，市政総合アンケート，市政情報総合案内コールセンターの運営，市長祝辞等の指導・調整
	政策企画担当	京都市基本構想，京都市基本計画，行政評価条例による事務の統轄，政策評価制度，政策の調査・研究
	政策調査担当	
	創生戦略担当	まち・ひと・しごと・こころ京都創生総合戦略に関する事務
	特区活用推進担当	特別区域の活用推進，国土形成計画，国土利用計画，近畿圏整備計画等に係る調査・企画
リニア誘致推進室	政策調整担当	国の予算・施策に係る提案・要望，京都府との連絡及び調整，重要事務事業の進行管理，未来まちづくり戦略会議の運営
		リニア中央新幹線の誘致に関する調査・企画
市民協働政策推進室	市民協働担当	市政や市民活動への市民参加の推進
	プロジェクト推進担当	京都駅西部エリアの活性化推進，岡崎地域活性化ビジョンの推進，地下鉄北山駅周辺地域の活性化推進，京都駅東南部エリアの活性化推進，東部クリーンセンター跡地活用
国際化推進室		姉妹都市等との交流，国際的儀礼・接遇，国際交流関係団体等との連絡，多文化共生施策の推進，世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟・京都市国際交流会館・京都迎賓館に関する事務
情報化推進室	情報政策担当	情報化の推進に関する調査，企画
	情報管理担当	文書管理，マイクロフィルム化事業，文書交換所及びメールカーの運行管理，条例及び規則の公布並びに告示等の公表，情報公開条例による事務の統轄，個人情報保護条例による事務の統轄，行政資料の収集，管理及び提供
	オープン化推進担当	大型汎用コンピュータのオープン化の推進
	情報システム担当	情報システムの管理運営
	情報統計担当	統計調査の実施・統轄，統計資料の編集・刊行，統計情報の高度利用（解析）

1 基本方針 （総合企画局の基本的な役割）

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

また、中長期的な視点を持つとともに直近の市政の動きを敏感に捉え、全庁挙げた成長戦略を推進します。

2 重点方針 （総合企画局の具体的な取組内容）

京都のあらゆる強みをいかし、人口減少、東京一極集中という課題解決に重点的に取り組むとともに、「京都市基本計画（はばたけ未来へ！ 京プラン）」に掲げる京都の未来像の実現に向け、以下に掲げる8つの重点方針の下、各種事業を推進します。

- I 京都の未来像の実現と人口減少社会克服に向けた政策の企画・推進
- II 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進
- III 多様な媒体を活用した伝わる市政広報・広聴の推進
- IV 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進
- V 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VI 地域資源を活かした新たな京都の賑わいの創出
- VII 国際化の推進
- VIII 的確な情報システムの活用と国勢調査の実施

3 局運営の総括表

重点方針	平成27年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅰ 京都の未来像の実現と人口減少社会克服に向けた政策の企画・推進	1 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の策定・推進	京都創生総合戦略の策定・推進		総合政策室（政策総務担当，京都創生担当） 市長公室（創生戦略担当）
	2 「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」の推進	「はばたけ未来へ！京プラン」実施計画の推進 後期実施計画の策定	「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」	市長公室（政策企画担当，政策調査担当，政策調整担当）
	3 総合特区・国家戦略特区制度を活用した事業の推進	提案プロジェクト等の推進		市長公室（特区活用推進担当）
	4 地方分権改革・広域連携の推進	取組の推進		総合政策室（政策総務担当）
	5 リニア中央新幹線の誘致推進	取組の推進		リニア誘致推進室
Ⅱ 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進	6 国家戦略としての京都創生の推進	取組の推進 海外プロモーションの実施	歴史都市・京都創生策Ⅱ	総合政策室（京都創生担当）
	7 双京構想の実現に向けた調査・研究	取組の推進		
Ⅲ 多様な媒体を活用した伝える市政広報・広聴の推進	8 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	取組の推進		市長公室（広報担当）
	9 戦略的広域シティPR事業	取組の推進		
Ⅳ 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進	10 第2期「京都市市民参加推進計画」の中間見直し	第2期「京都市市民参加推進計画」に掲げる取組の推進 計画の中間見直しの実施	第2期「京都市市民参加推進計画」	市民協働政策推進室（市民協働担当）
	11 「未来まちづくり100人委員会」の運営	成果発表の場を設け，より広い市民の賛同を得る		
Ⅴ 大学のまち京都・学生のまち京都の推進	12 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	取組の推進	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画	総合政策室（大学政策担当）
	13 総合的な留学生の誘致及び支援の推進	「留学生スタディ京都ネットワーク」の創設等	京都市国際化推進プラン	

重点方針	平成27年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅵ 地域資源を活かした新たな京都の賑わいの創出	14 岡崎地域活性化ビジョンの推進	岡崎地域の総合的な案内・情報発信の強化、地域資源を活かした魅力創出事業の推進等	岡崎地域活性化ビジョン	市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)
	15 京都駅西部エリアの活性化推進事業	エリアマネジメント組織の設立・運営、イベント開催や情報発信等の各種活性化事業の実施	京都駅西部エリア活性化将来構想	市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)
	16 京都駅東南部エリアの活性化の推進	活性化方針の策定に向けた検討		市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)
	17 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	取組の推進	京都市山ノ内浄水場跡地活用方針	総合政策室 (大学政策担当)
	18 東部クリーンセンター跡地活用事業の推進	取組の推進		市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)
Ⅶ 国際化の推進	19 姉妹都市交流事業	イタリア・フィレンツェ市との姉妹都市提携50周年記念事業の実施	京都市国際化推進プラン	国際化推進室
	20 多文化共生施策の推進	取組の推進		
Ⅷ 的確な情報システムの活用と国勢調査の実施	21 情報セキュリティの強化	取組の推進	京都市高度情報化推進のための情報システムの適正な利用等に関する規程 京都市情報セキュリティ対策基準	情報化推進室 (情報政策担当)
	22 大型汎用コンピュータのオープン化の推進	取組の推進		情報化推進室 (オープン化推進担当)
	23 国勢調査の実施	的確な調査の実施		情報化推進室 (情報統計担当)

4 重点取組の概要

重点方針 I

京都の未来像の実現と人口減少社会克服に向けた政策の企画・推進

重点取組

1 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の策定・推進

[担当：総合政策室政策総務担当，京都創生担当，市長公室創生戦略担当]

急激な人口減少への歯止めと東京一極集中の是正を目指す「地方創生（まち・ひと・しごと創生）」が、国・地方をあげて進められる中、本市の人口減少等の課題解決とともに、全国のモデルを目指す京都市版地方創生に取り組みます。

特に本市では、「人口の過疎」や「地方の消滅」等の問題と同時に、「こころの過疎」や「日本のこころの消滅」も日本の将来にとって大きな問題ととらえ、「まち・ひと・しごと」の創生に加え、日本伝統の美意識や価値観、家族や地域の絆など「こころ」の創生を重視した地方創生に挑戦します。

平成27年度前半期に、取組の指針となる「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の策定を目指すとともに、市民、地域、企業、大学等の主体的な力を結集しながら、具体的な取組を進めます。

2 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の推進

[担当：市長公室政策企画担当，政策調査担当，政策調整担当]

「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」に掲げる「京都の未来像」の実現に向け、平成27年度に最終年度を迎える現行実施計画の総仕上げに全庁挙げて取り組むとともに、基本計画点検委員会からの意見、提案等を踏まえ、基本計画の計画期間後半に実施する具体的な事業等を示した後期実施計画の策定に取り組みます。

3 総合特区・国家戦略特区制度を活用した事業の推進

[担当：市長公室特区活用推進担当]

総合特区制度による国の規制緩和、税財政支援等の特例措置を最大限に活用して、市域に集積する文化的資産の保全継承と創造的活用、美しい町並みと歴史的風土の保全・活用、文化・芸術創造拠点の形成などの取組を総合的に進め、世界の人々が日本文化の神髄と美しい町並みを求めて集い、交流する国際観光拠点を形成します。

また、主に医療・ライフ分野において、総合特区制度と大胆な規制改革を実現する国家戦略特区制度を一体的に活用し、関西の自治体や関係企業、大学等の研究機関が連携し、研究開発から実用化を迅速に進める仕組みづくり、技術革新、海外市場への展開等により、産業の国際競争力の強化に関西全体で取り組みます。

4 地方分権改革・広域連携の推進

[担当：総合政策室政策総務担当]

真の分権型社会を実現するため、引き続き、本市独自又は他の指定都市とも連

携しながら、大都市に対する大幅な権限・財源の移譲や、特別自治市の創設を国に対して提案していきます。

また、関西広域連合において、京都市が培ってきた経験や、特色・強みをいかなしながら、他の構成団体と共に広域にわたる事務や課題の解決に向けて取り組むなど、他の自治体との連携を一層深めていきます。

5 リニア中央新幹線の誘致推進

[担当: リニア誘致推進室]

①東京・大阪間の全線同時開業、②関西国際空港へのリニア延伸によるアクセス改善、③「京都駅ルート」の実現に向け、京都府・京都商工会議所をはじめ関係団体と協働して機運を一層高めていくとともに、ルートの決定プロセスの課題や経済効果をしっかりと訴え、京都駅ルートの実現に向けた道筋を切り拓いていきます。

重点方針Ⅱ

国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進

重点取組

6 国家戦略としての京都創生の推進

[担当: 総合政策室京都創生担当]

国家予算等に関する提案・要望や、「日本の京都」研究会を通じた国への働き掛けを行うとともに、東京における京都創生PR事業「京あるき in 東京」の開催などを通じ、産業振興・雇用促進及び京都誘客に繋がる取組を引き続き実施します。

また、国際的な事業の京都への誘致や、京都創生に対する支援・協力につなげるため、京都創生海外プロモーションとして、各国大使館関係者を京都に招き、京都の奥深い魅力と歴史的景観や文化を継承する取組等に直接触れていただく京都見学会を新たに実施します。

7 双京構想の実現に向けた調査・研究

[担当: 総合政策室京都創生担当]

日本の大切な皇室の弥栄のために、皇室の方に京都にもお住まいいただき政治・経済の中心である「東京」と、歴史・文化の中心である「京都」が我が国の都としての機能を双方で果たす「双京構想」の実現に向け、明治維新まで行われていた宮中行事の復活や、園遊会などの京都開催を目指すに当たっての調査・研究等を、経済界等と連携して行います。

重点方針Ⅲ

多様な媒体を活用した伝わる市政広報・広聴の推進

重点取組

8 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進

[担当: 市長公室広報担当]

市政に関する情報を、市民の皆様に分かりやすく伝えるため、「市民しんぶん」をはじめとする各種印刷物や、テレビ、ラジオ、インターネットなどの広報媒体を有効に活用し、戦略性と先見性を持った迅速かつ効果的な広報活動を展開しま

す。

また、暮らしやまちづくりについての意見やニーズを市政にいかすため、「市長への手紙」などの広聴活動を実施するとともに、市政の制度、イベント、施設などに関するお問合せを年中無休で受け付ける市政情報総合案内コールセンター「京都いつでもコール」の運営を行います。

9 戦略的広域シティPR事業

[担当：市長公室広報担当]

観光、歴史・文化の魅力はもとより、市政の先進的な取組等を全国へ向けて効果的かつ効率的に情報発信するため、情報のターゲットと適切なタイミングを捉え、首都圏を中心としたマスメディアに直接、戦略的な働き掛けを行うとともに、国内外の出版物、雑誌、テレビ等とのタイアップを引き続き実施します。

また、京都市の魅力を紹介する海外向けPR映像を多方面に発信することで、海外における京都市のブランドイメージの向上を図ります。

重点方針Ⅳ

参加と協働による市政運営とまちづくりの推進

重点取組

10 第2期「京都市市民参加推進計画」の中間見直し

[担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

平成23年度に策定した第2期「京都市市民参加推進計画」に基づく取組を全庁一丸となって着実に推進するとともに、第2期計画の中間年度に当たる平成27年度は、幅広い市民参加、多様な主体間の連携、地域コミュニティ活性化などを効果的に推進し、参加と協働による市政運営とまちづくりを一層進めるため、計画の中間見直しを行います。

11 「未来まちづくり100人委員会」の運営

[担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

多様な経歴を持つ市民が参画し、未来の京都のまちづくりに向けて、白紙の段階から議論し、提言、行動する「未来まちづくり100人委員会」の運営に引き続き取り組みます。

また、第5期委員会の成果発表の場を設け、市民に広く活動内容を発信し、より広い市民の賛同を得ることを目指します。

重点方針Ⅴ

大学のまち京都・学生のまち京都の推進

重点取組

12 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進

[担当：総合政策室大学政策担当]

大学・学生のまち京都の強みを最大限に発揮するため、大学コンソーシアム京都や個別大学との連携を更に強化するとともに、大学の施設整備への積極的な支

援をワンストップで行い、市有地活用や民有地情報の提供など、大学施設の展開・立地を推進します。

また、「輝く学生応援プロジェクト」や「京都学生祭典」、「学まちコラボ事業（大学地域連携創造・支援事業）」、京都企業と連携したプロジェクト（企業の提示する課題の解決、学生から企業への提案など）等を通じて、学生のエネルギーを京都のまちの活性化につなげるとともに、将来を担う人材の育成を図ります。

さらに、「京都の大学で学びたい」と思っていたくため、中高生をターゲットに、京都で過ごす学生が、大学・学生のまち京都の魅力を発信するプロモーション事業を展開します。

13 総合的な留学生の誘致及び支援の推進

[担当：総合政策室大学政策担当]

(1) 「留学生スタディ京都ネットワーク」の創設

海外から京都の大学等への留学を促進するため、大学、日本語学校、経済界、公的機関等と共に、大学コンソーシアム京都を事務局として「留学生スタディ京都ネットワーク」を創設し、オール京都で留学生の総合的な誘致・支援を推進します。同ネットワークには京都留学コーディネータを配置し、海外等からの京都留学に関する相談・問合せにワンストップで対応するとともに、海外の大学、日本語学校等のキーパーソンとネットワークを築き、情報発信を強化します。

また、留学情報を一元的に発信するため、関連情報を網羅した総合的なポータルサイトを開設するほか、留学生の京都での就職、住環境整備、交流等を支援します。

(2) 留学生誘致に向けたプロモーション活動の強化

新たに創設する「留学生スタディ京都ネットワーク」において、国内外での「日本留学フェア」へ京都ブースを出展し、京都の留学情報を発信するとともに、現地の教育機関や留学関連事業者をセールス訪問し、ネットワークを構築します。

また、京都で学ぶ留学生によるPRチームを創設し、それぞれの国における留学生関連の情報を収集するとともに、現地向けの情報発信を行います。

重点方針VI

地域資源を活かした新たな京都の賑わいの創出

重点取組

14 岡崎地域活性化ビジョンの推進

[担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、多くの市民や関係主体との連携の下で、総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運営や、総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行などの総合的な案内・情報発信に加え、「京都岡崎ハレ舞台」や「岡崎桜回廊ライトアップ」などの魅力創出事業の実施により、岡崎地域活性化ビジョンの推進を図ります。

また、京都岡崎にゆかりのある市電の車両をエリアの中心に設置し、車両内で

総合案内・情報発信を行うことで、来訪者の回遊性を高め、更なる賑わいづくりや文化の薫り漂う、歩いて楽しい岡崎の実現に取り組みます。

15 京都駅西部エリアの活性化推進事業 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

梅小路公園や京都市中央市場などの多彩な地域資源が集積し、平成28年春には「京都鉄道博物館」が、平成31年春には「JR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅」が開業予定であるなど、京都駅西部エリアでは、活性化の機運が大きく高まっています。

この機運を確実なものとするため、平成27年3月に策定した「京都駅西部エリア活性化将来構想」に掲げる将来ビジョン「多様な地域資源をつなげ、京都の新しい賑わいを創出するまち」の実現を目指し、様々な活性化事業に取り組みます。

具体的には、多様な地域主体が連携してまちづくりに取り組むためのエリアマネジメント組織を設立するとともに、同組織を中心に、楽しく回遊できる歩行者環境の整備や、梅小路公園を活用したより一層の集客につながるイベントの開催、地域の魅力情報の発信等に取り組みます。

16 京都駅東南部エリアの活性化の推進 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

京都市立芸術大学の移転による地域活性化を見据え、京都駅東南部エリア（概ね、東九条地域を中心とした周辺地域）内の土地利用の方向性等を盛り込んだ活性化方針の策定に向け、検討を進めます。

17 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 [担当：総合政策室大学政策担当]

「京都市山ノ内浄水場跡地活用指針」に基づき、平成27年4月に京都学園大学京都太秦キャンパスが開設された御池通から南側の用地に引き続き、御池通から北側の用地について、活用事業者として選定した学校法人大和学園及び社会医療法人太秦病院により、本市西部地域はもとより、市全体の活性化に資する活用が図られるよう取り組みます。

18 東部クリーンセンター跡地活用事業の推進

[担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

東部クリーンセンターの跡地について、地下鉄増客はもとより、醍醐地域をはじめ本市全体の活性化に資する活用を図ります。

重点方針Ⅶ

国際化の推進

重点取組

19 姉妹都市交流事業 [担当：国際化推進室]

イタリア・フィレンツェ市との姉妹都市提携50周年を記念して、両市代表団

の相互派遣を行います。

また、市民レベルの交流を促進するため、京都市内において、イタリアの音楽や芸術、食文化、ファッション等を紹介するイベントを実施するほか、フィレンツェ市において、和食とイタリアンの食文化交流、伝統産業の実演・展示、お茶会や生け花等、京都の魅力や文化を紹介するイベントを実施するなど、京都創生の海外発信を行います。

20 多文化共生施策の推進

[担当：国際化推進室]

「京都市多文化施策審議会」を運営し、地域における多文化共生の推進に関する事項について、幅広く、多くの意見を求めます。

また、地域や各種団体等の催しにおいて、多様な国籍や文化的背景をもつ方に、各々の文化の紹介を通じた交流を行っていただく「国際文化市民交流促進サポート事業」を実施します。

重点方針Ⅷ

的確な情報システムの活用と国勢調査の実施

重点取組

21 情報セキュリティの強化

[担当：情報化推進室情報政策担当]

情報システムを民間データセンターへ集約し、より一層安全で安定的な情報システム環境を確保します。

また、イントラネットパソコンに対するウイルス対策ソフトの導入やホームページの閲覧制限、データの暗号化、メール用ウイルス対策システムの導入など技術的な対策により、外からの脅威に備えるとともに、解説書の作成などにより情報セキュリティの適正かつ厳格な取扱いに関する職員の意識向上を図ります。

22 大型汎用コンピュータのオープン化の推進

[担当：情報化推進室オープン化推進担当]

約30年運用してきた住民基本台帳、福祉等の本市の基幹業務システムを、最新技術を活用したものへ刷新（オープン化）することで、これまで以上に市民サービスの向上や効果的・効率的な業務推進が実現できるよう新たなシステムへと再構築します。

23 国勢調査の実施

[担当：情報化推進室情報統計担当]

5年に一度実施される我が国の最も基本的な統計調査であり、今回初めてインターネットによる回答が可能となることから、インターネット回答方式の周知徹底、正確性の確保、個人情報保護の一層の徹底、調査活動における事故防止等に重点を置き、的確な調査を実施します。

5 平成27年度総合企画局予算のポイント

厳しい財政状況の下、「はばたけ未来へ！ 京プラン」に掲げる未来像を実現していく実施計画の総仕上げを行うとともに、人口減少と東京一極集中という課題に果敢に挑戦し、これまで積み上げてきた成果を更に高めていくための予算を編成しました。

なお、総合企画局の平成27年度当初予算額は、54億9,900万円であり、前年度予算額と比較して19億2,300万円の増となっています。これは、主として、大型汎用コンピュータのオープン化に伴うプログラムの設計・製造による増、国勢調査の実施に伴う増によるものです。

主な新規・充実事業 平成27年度予算額

○まち・ひと・しごと・こころ京都創生総合戦略の策定 (重点取組1)	5,800千円*
○次期「はばたけ未来へ！ 京プラン」実施計画の策定 (重点取組2)	10,000千円
○京都創生海外プロモーション (重点取組6)	6,200千円 (うち3,200千円*)
○「双京構想」の実現に向けた調査・研究 (重点取組7)	1,000千円
○第2期「京都市市民参加推進計画」の中間見直し (重点取組10)	5,000千円
○学生が発信！「大学のまち京都」プロモーション事業 (重点取組12)	2,500千円
○「留学生スタディ京都ネットワーク」の創設 (重点取組13)	9,200千円
○留学生誘致に向けたプロモーション活動の強化 (重点取組13)	8,600千円
○岡崎地域活性化ビジョンの推進 (重点取組14)	54,600千円
○京都駅西部エリアの活性化推進事業 (重点取組15)	30,000千円
○京都・フィレンツェ姉妹都市提携50周年記念事業 (重点取組19)	24,206千円
○大型汎用コンピュータのオープン化の推進 (重点取組22)	1,814,316千円
○国勢調査の実施 (重点取組23)	814,900千円

注 *印は、国の緊急経済対策により創設された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用した事業で、平成26年度2月補正予算に計上したもの。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<総合企画局所管>	一般会計合計	千円 5,499,000	千円 3,576,000
1 市政の総合的な推進		1,095,761	1,027,731
市政の企画・調整等	「はばたけ未来へ！ 京プラン」の推進，政策評価 次期「はばたけ未来へ！ 京プラン」実施計画の策定 ＜政策枠＞ など 国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進 「双京構想」の実現に向けた調査・研究 ＜政策枠＞ 京都創生PR事業「京あるきin東京」など リニア中央新幹線の誘致推進 岡崎地域活性化ビジョンの推進 京都岡崎における「文化の薫り漂う，歩いて楽しい岡崎」の推進 ＜政策枠＞ 京都岡崎レッドカーペットなど地域連携型魅力創出事業，「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営 京都駅西部エリアの活性化推進事業 エリアマネジメント組織の設立，エリアの魅力創出イベントなど各種活性化事業の推進 ＜政策枠＞ など 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 東部クリーンセンター跡地活用事業の推進 地方分権改革・広域連携の推進 関西広域連合，指定都市市長会に係る負担金など 重要事務事業の進行管理，秘書事務など	11,740 43,700 5,000 54,600 30,000 589 5,000 55,889 48,113	6,200 39,700 5,000 35,200 14,000 700 - 54,131 48,617
参加と協働による 市政運営	「未来まちづくり100人委員会」の運営 市民参加推進計画の推進 第2期「京都市市民参加推進計画」の中間見直し ＜政策枠＞ など 市民参加・協働促進啓発事業	18,300 8,800 3,950	19,700 4,800 4,200

(総合企画局－1)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
大学のまち京都・学生 のまち京都の推進	学生が発信！「大学のまち京都」プロモーション事業 ＜新 規＞	千円 2,500	千円 －
	学まちコラボ事業（大学地域連携創造・支援事業）	5,500	5,500
	輝く学生応援プロジェクト	10,500	9,770
	京都企業と連携した次代の京都を担う人財の育成	8,000	8,000
	海外留学派遣プログラム開発支援事業	4,100	4,100
	未来の京都創造研究事業	16,000	16,000
	大学のまち交流センター管理運営	189,105	205,286
市 政 広 報 等	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 市民しんぶん、テレビ・ラジオ広報、インターネット広報、戦略的広域シティPR事業、市長への手紙、市政情報総合案内コールセンター運営など	404,664	417,517
東 京 事 務 所	東京事務所運営費	46,828	41,473
2 情報化推進		4,088,557	2,192,102
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など	585,773	464,922
	行政業務情報化推進 人事給与、財務会計、文書管理の各システム運営など	194,018	253,427
	大型汎用コンピュータ管理運営 大型汎用コンピュータのオープン化の推進など	2,198,247	1,249,805
	マイナンバー法に係る情報連携基盤の整備運用	205,356	－
	電子窓口サービス共同事業	16,221	23,880
	情報公開、情報提供、個人情報保護	7,462	7,763
	文書管理事務	51,294	53,510
統 計 調 査	受託統計調査 国勢調査など	822,004	130,815

（総合企画局－2）

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
3 国際化推進		千円 314,682	千円 356,167
国 際 化 推 進	姉妹都市交流事業 京都・フィレンツェ姉妹都市提携50周年記念事業 ＜政策枠＞ など 世界歴史都市連盟事業 京都文化交流発信事業の推進 多文化共生施策の推進 多文化施策審議会運営，医療通訳派遣など 総合的な留学生誘致及び支援の推進 「留学生スタディ京都ネットワーク」（仮称）の創設 ＜政策枠＞ 留学生誘致に向けたプロモーション活動の強化 国内外での「日本留学フェア」への京都ブースの出展 ＜政策枠＞ 留学生によるPRチームの設置 ＜新 規＞ など 「大学のまち京都」の魅力を体感できる短期留学受入事業 留学生優待プログラム，国民健康保険料の助成など 国際交流会館管理運営	28,228 7,253 7,000 9,500 39,946 201,094	11,600 9,750 7,000 9,500 29,846 230,762